

ノース・ダコタ州：小麦作柄と気象状況

2011年7月31日現在

概況：ノース・ダコタ州の2011年7月31日に終わる1週間の気象は、州中央及びSE地区では平年以上の降雨が有り他の地区では平年以下の降雨となり、気温は概ね平年を上回った。SC及びSE地区の1週間の降水量は1.24~1.53インチであったが、他の地区では0.22~0.96インチであった。各地の最高気温はSW地区では90~93度Fであったが、その他の地区では概ね80度前半から後半の気温であった。土壌水分は5年平均より良い状態であったが、昨年より乾燥した状態となった。1週間の州平均農作業稼働日数は5.5日(前週：5.2日)であった。硬質春小麦は57%の圃場にて乳熟期になったが、昨年の92%に比較し3週間以上の遅れであった。18%が登熟期(枯熟期)となったが昨年同期では56%が枯熟期であった。硬質春小麦の作柄は多少前週より上がったが、昨年の作柄には及ばなかった。7月28日のWheat Quality CouncilによるCrop Surveyでは、硬質春小麦の単位収量は昨年以下であり、平均41.1bu/acre(昨年：45.1 bu/acre)と試算した。又収穫までは早い圃場で2~3週間、開花直後の圃場では5週間以上が必要との予想であった。Scabの発生は心配された程ではなかったと報告された。

2011年7月31日現在：土壌水分(*)

(%)		Very Short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	0	4	64	32
	Last week	0	3	63	34
	Last year	0	16	76	8
	5-Yr Avg.	17	29	51	3
Subsoil	This week	0	2	61	37
	Last week	0	2	58	40
	Last year	1	12	79	8
	5-Yr Avg.	14	27	55	4

2011年7月31日現在：春小麦の生育状況(*)

(%)		This week	Last week	Last year	5-yr. Average
Spring wheat	Boot	98	93	100	100
	Headed	91	79	99	99
	Milky dough	57	29	92	91
	Turning	18	NA	56	64
Durum wheat	Jointed	92	81	100	100
	Boot	84	67	97	99
	Headed	57	41	93	95
	Milky dough	28	10	65	75
	Turning	2	NA	14	41

2011年7月31日現在：硬質春小麦の作柄状況(*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	1	3	18	61	17
Last week	1	4	18	60	17
Last year	1	2	13	70	14

(*) Source: USDA, NASS North Dakota Office. 5-yr average means 2006, 2007, 2008, 2009 & 2010 crop average. 以上